

6年生 片品・日光宿泊体験学習

7月12日(火)~7月14日(木)

6年生は夏休み前の3日間、片品・日光宿泊体験学習に行ってきました。片品村では、日光白根山の頂上を散策したり、沢登りを体験したり、豊かな自然に触れることができました。また、片品村の伝統行事である「とうかんや」に使用する槌づくりを体験しました。とうかんやとは稲の収穫祭で、片品村では昔から子どもが槌を作り、家々を回る行事だそうです。天候の都合で、実際に家を回ることはできませんでしたが、片品村の方々に作り方を教わりながら協力して槌づくりを進めました。日光では、ガイドの人の案内のもと日光東照宮の見学を行いました。それぞれの細工の作成の意図や工夫など、見るだけでは分からないことをたくさん教えてもらえました。

全員で協力して様々なことに取り組み、楽しいだけでなく、学びのある3日間となりました。6年生は初めての宿泊体験学習で、グループでの活動や部屋で過ごす時間を通して友達の新たな一面を知るなど、充実した日々を過ごすことができました。

沢登りでは道が険しくて大変だったけど、助けてもらったり、声をかけてくれたりと、自然と協力し合えてうれしかった。



歴史的なものにたくさん触れられて、ガイドさんに教えてもらったことで、知らなかったことをたくさん学べた!

友達と過ごした3日間がすごく楽しかった。すごくよい思い出になったなあ。

